



# 平成29年度 事業計画

---

青い森鉄道株式会社

# 平成29年度事業の基本方針

経営理念に掲げる当社の使命を認識し、安全で安定した旅客輸送を第一に、沿線地域の足としての利便性を確保しつつ効率的な事業運営を行います。

平成29年度は、中期経営計画（平成28年度～平成32年度）2年目として、事業収支の黒字達成及び青森県への線路使用料全額支払いに向けて更なる収支改善を進め、健全な経営の確立に全社挙げて取組みます。

事業実施に当たっては、3つの重点項目を柱とします。

経営理念

中期経営計画

平成29年度重点項目

1. 安全・安定輸送の確保
2. 中期経営計画に基づく着実な収支改善の推進
3. 沿線地域等との連携強化による利活用促進

# 1. 安全・安定輸送の確保

鉄道事業者としての最大の使命である「安全・安定輸送」に社員一丸となって取り組み、開業以来の「鉄道運転無事故」を継続させます。

車両や設備の整備はもとより、安全計画に基づいた教育訓練、安全管理体制の一層の強化、地域や関係団体と連携しての安全意識向上、冬期対策による安定輸送確保等に取り組み、お客様にいつでも安心してご利用いただける鉄道を目指します。

## (1) 列車の安全運行のための取組

- ・車両や設備の確実なメンテナンスによる安全の確保
- ・列車無線デジタル化への対応や八戸駅構内の運行管理に係る電子連動装置の更新
- ・運転士、指令員、設備技術員、駅係員の知識技能向上、各種教育訓練の実施
- ・運輸安全マネジメントの内部監査による安全管理体制の点検、強化

## (2) 踏切事故防止訓練会を始めとした安全啓発

- ・沿線住民の参画による踏切事故防止訓練会の機会拡大
- ・安全啓発の継続と社内外の意識向上

## (3) 冬期間も信頼される足を目指す取組

- ・除雪体制や設備の充実等、冬期対策の推進による定時性確保

## 2. 中期経営計画に基づく着実な収支改善の推進

平成29年度事業収支における黒字達成及び青森県への線路使用料の全額支払いに向けた収益確保のため、沿線地域の足としての利便性確保と効率的な経営とのバランスを図りながら、一人でも多くのお客様にご利用いただけるよう、社員一人一人が経営改善への意識を持って取組めます。

### (1) 旅客運輸収入の確保

- ・ 青い森ホリデーフリーきっぷを始めとした各種企画乗車券の増売に向けた取組
- ・ 他社と共同での企画乗車券の開発

### (2) 付帯事業収入の確保

- ・ 車両、車体広告セールスの強化
- ・ オリジナルグッズの開発販売強化
- ・ ツアー商品の造成及び旅行業店舗「青い森たびショップ」での販売促進

### (3) 利用状況に応じたダイヤや輸送体系の見直し

- ・ 乗降調査や沿線の要望、沿線学校の動向等の反映

### (4) 人材育成および要員管理等

- ・ 社員のスキルアップのための各種研修
- ・ プロパー転換の推進、適正な要員管理

### 3. 沿線地域等との連携強化による利活用促進

「地方創生」に向けた動きをとらえ、県や沿線市町、青い森鉄道線利活用推進協議会等とのかかわりを密にし、沿線の特長（観光資源等）を生かした地域活性化の取組を進めます。また、県内外への積極的な情報発信やインバウンド（訪日外国人旅行）対応による利用促進のほか、青い森鉄道の取組を知っていただくためのPR強化、イメージキャラクターの活用やイベント実施等により、皆様に一層愛され利用される鉄道を目指します。

#### (1) 沿線地域との連携強化

- ・沿線自治体や団体への働きかけを推進し、地域活性化に向け連携した取組の展開
- ・企業とのタイアップ、提携施設サービスの継続

#### (2) 県と連携した利用促進

- ・旅行商品のコンテンツ開発事業や、青い森鉄道及び沿線の魅力を県内外へ積極的に情報発信することによる新たなお客様の獲得
- ・多言語表示による列車運行情報提供や主要駅へのディスプレイ・Wi-Fi設備の設置

#### (3) 広報強化の取組やイベント等

- ・イメージキャラクター「モーリー」の活用、動画を使ったPR
- ・青い森鉄道開業（目時・八戸間）15周年に合わせたイベントや商品開発